

## 栗東市環境基本計画行動計画（骨子案）

## 第 1 章 計画の基本的事項

## 1-1 行動計画の概要

- ・令和 4 年度策定の第三次栗東市環境基本計画（以下、基本計画）の概要と、栗東市環境基本計画行動計画（以下、本計画）の概要を記載する。
- ・本計画の概要は、計画の目的や位置付け、計画期間等を記載する。

## 1-2 行動の基本となる考え方

- ・平成 20 年度策定の前行動計画における考え方をベースに、本計画での行動の方針を記載する。

※前行動計画における「行動の基本となる考え方」

1. 環境基盤を継承し、発展させていくこと
2. 基本ルール
  - ①全員参加・全員協働（栗東市にかかわるすべての人の参加を目指し、お互いに協力しあい効果的に取り組みを進める）
  - ②自己増殖的展開（できることから取り組みをはじめ、レパートリーを広げながら、周りに行動の環を広げていく）
  - ③継続的改善・向上（現状を踏まえた見直しを前提に、改善と向上を目指して取り組む）

## 第 2 章 環境分野別の現状・課題と課題解決に向けた具体的な取り組み

- 2-1 循環型社会 / 2-2 自然共生社会 / 2-3 脱炭素社会 / 2-4 安心・安全社会 /  
2-5 横断的分野

- ・環境分野ごとに、国内外の動向、市の動向を記載し、その分野における課題を整理したうえで、各主体（市民・事業者・滞在者・行政）の具体的な取り組み及び注目指標を記載する。
- ・国内外や市の動向に関する内容は、基本的には基本計画第 2 章を要約するような形で記載する。
- ・注目指標は、基本計画で設定した成果指標を用いる。

※資料●（2 章イメージ資料）を参照

## 第3章 地球温暖化対策地域推進計画

### 3-1 温室効果ガス削減目標

- ・基本計画で設定した温室効果ガス削減目標記載する。

### 3-2 重点行動モデル

- ・日常生活の場面ごとに、地球温暖化対策に関する行動例を重点行動モデルとして設定する。

### 3-3 地球温暖化防止に向けた各主体の取り組み

- ・2-3 から、主体ごとの地球温暖化対策に関する行動例を、排出部門別に記載する。

## 第4章 計画の推進

### 4-1 計画の推進体制

- ・行動計画および地球温暖化対策地域推進計画の推進体制について記載する。

■前計画からの変更状況 赤字：新設

前計画	変更点	新計画
<b>第1章 計画の基本的事項</b>		<b>第1章 計画の基本的事項</b>
1-1 行動計画の前提条件 (1) 栗東市環境基本計画の基本的事項 (2) 栗東市を取り巻く社会情勢 (3) 国や滋賀県の取り組み	→(1)は行動計画の概要に統合 →(2)(3)は第2章現状と取組に統合	1-1 行動計画の前提条件 →(1) 栗東市環境基本計画の基本的事項 →(2) 栗東市を取り巻く社会情勢 →(3) 国や滋賀県の取り組み
1-2 行動計画の概要 (1) 目的と位置付け (2) 対象とする期間 (3) 計画の構成		1-1 行動計画の概要 (1) 栗東市環境基本計画の基本的事項 (2) 目的と位置付け (3) 対象とする期間 (4) 計画の構成
1-3 地球温暖化対策の要件 (1) 地球温暖化問題の概要 (2) 地球温暖化をめぐる国内外の動向 (3) 地域推進計画の基本的事項	→(1)(2)は第2章現状と取組に統合 →(3)は行動計画の概要に統合	1-3 地球温暖化対策の要件 →(1) 地球温暖化問題の概要 →(2) 地球温暖化をめぐる国内外の動向 →(3) 地域推進計画の基本的事項
—	—	1-2 行動の基本となる考え方 (1) 環境基盤の継承と発展 (2) 3つの基本ルール
<b>第2章 環境の現状と課題</b>	第2章と第3章を結合し、環境分野別に記載	<b>第2章 環境分野別の現状・課題と課題解決に向けた具体的な取り組み</b>
—	—	2-1 循環型社会 (1) 国内外の動向 (2) 栗東市の動向 (3) 課題 (4) 具体的な取り組み 市民/事業者/滞在者/行政 2-2 自然共生社会 ※構成は2-1と同様 2-3 脱炭素社会 ※構成は2-1と同様 2-4 安心・安全社会 ※構成は2-1と同様 2-5 横断的分野 ※構成は2-1と同様
2-1 環境の現状の推移 (1) 市の概況 (2) 環境指標の推移状況	→第2章現状と取組に統合	2-1 環境の現状の推移 →(1) 市の概況 →(2) 環境指標の推移状況
2-2 環境基本計画の進捗状況 (1) 目標指標の推移状況	→策定直後のため省略	2-2 環境基本計画の進捗状況 →(1) 目標指標の推移状況
2-3 温室効果ガスの排出状況 (1) 排出量の算定方法 (2) 総排出量の算定 (3) 部門別排出量の算定 (4) エネルギー由来温室効果ガスの主体別排出構造	→第2章現状と取組に統合	2-3 温室効果ガスの排出状況 →(1) 排出量の算定方法 →(2) 総排出量の算定 →(3) 部門別排出量の算定 →(4) エネルギー由来温室効果ガスの主体別排出構造
2-4 環境行動の展開に向けた課題	→第2章現状と取組に統合	2-3 環境行動の展開に向けた課題

前計画	変更点	新計画
<b>第3章 行動計画</b>		<del>第3章 行動計画</del>
3-1 行動の基本となる考え方 (1) 環境基盤の継承と発展 (2) 3つの基本ルール	→第1章計画の基本的事項に統合	<del>3-1 行動の基本となる考え方 (1) 環境基盤の継承と発展 (2) 3つの基本ルール</del>
3-2 具体的な80の取り組み (1) 共生 (2) 健康 (3) 循環 (4) 快適 (5) 地球環境	→第2章現状と取組に統合	<del>3-2 具体的な80の取り組み (1) 共生 (2) 健康 (3) 循環 (4) 快適 (5) 地球環境</del>
3-3 行動プログラム (1) 行動方針 (2) 重点行動モデルの普及 (3) 栗東版環境ISOへの発展	→第4章に統合	<del>3-3 行動プログラム (1) 行動方針 (2) 重点行動モデルの普及 (3) 栗東版環境ISOへの発展</del>
<b>第4章 地球温暖化対策地域推進計画</b>		<b>第3章 地球温暖化対策地域推進計画</b>
4-1 地球温暖化防止に向けた行動展開 (1) 温室効果ガス削減目標 (2) 温室効果ガス削減シナリオ		3-1 温室効果ガス削減目標 (1) 温室効果ガス削減目標
4-2 取り組み体制と各主体の役割 (1) 取り組み体制 (2) 各主体の役割	→重点モデルを先に →(1)は第4章に統合	3-2 重点行動モデル (1) 行動モデルの考え方 (2) 行動モデルと温室効果ガス削減効果
4-3 重点行動モデル (1) 行動モデルの考え方 (2) 行動モデルと温室効果ガス削減効果	→重点モデルを先に	3-3 地球温暖化防止に向けた各主体の取り組み (1) 各主体の取り組み
—	→新設	<b>第4章 計画の推進</b>
—	—	<b>4-1 計画の推進体制</b>